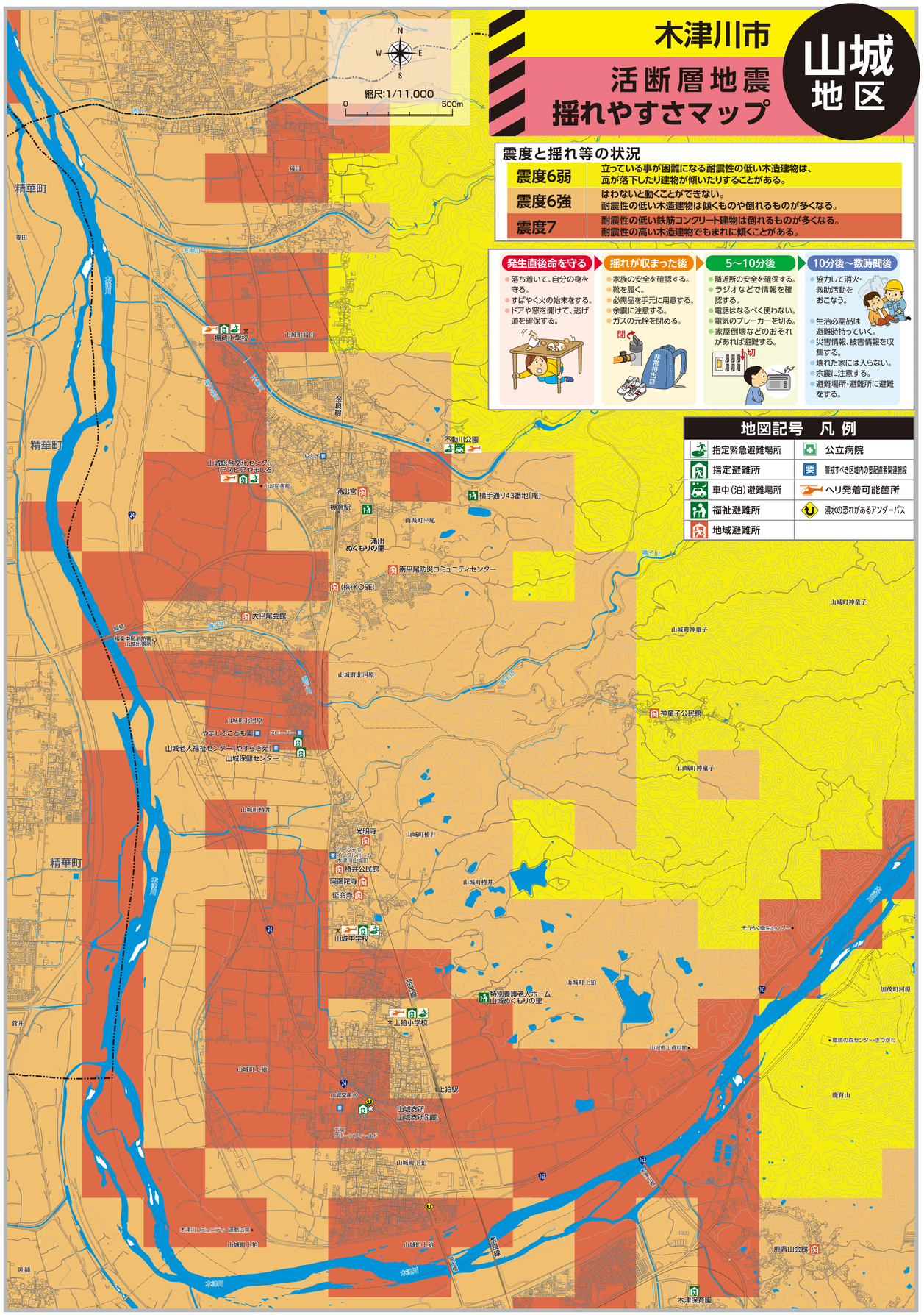
木津川市 活断層地震 揺れやすさマップ

山城地区



震度と揺れ等の状況

震度6弱	立っている事が困難になる耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり建物が傾いたりすることがある。
震度6強	はわないと動くことができない。耐震性の低い木造建物は傾くものや倒れるものが多くなる。
震度7	耐震性の低い鉄筋コンクリート建物は倒れるものが多くなる。耐震性の高い木造建物でもまれに傾くことがある。

発生直後命を守る

- 落ち着いて、自分の身を守る。
- すばやく火の始末をする。
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する。

揺れが収まった後

- 家族の安全を確認する。
- 靴を履く。
- 必需品を手元に用意する。
- 余震に注意する。
- ガスの元栓を閉める。

5～10分後

- 隣近所の安全を確保する。
- ラジオなどで情報を確認する。
- 電話はなるべく使わない。
- 電気のブレーカーを切る。
- 家屋倒壊などのおそれがあれば避難する。

10分後～数時間後

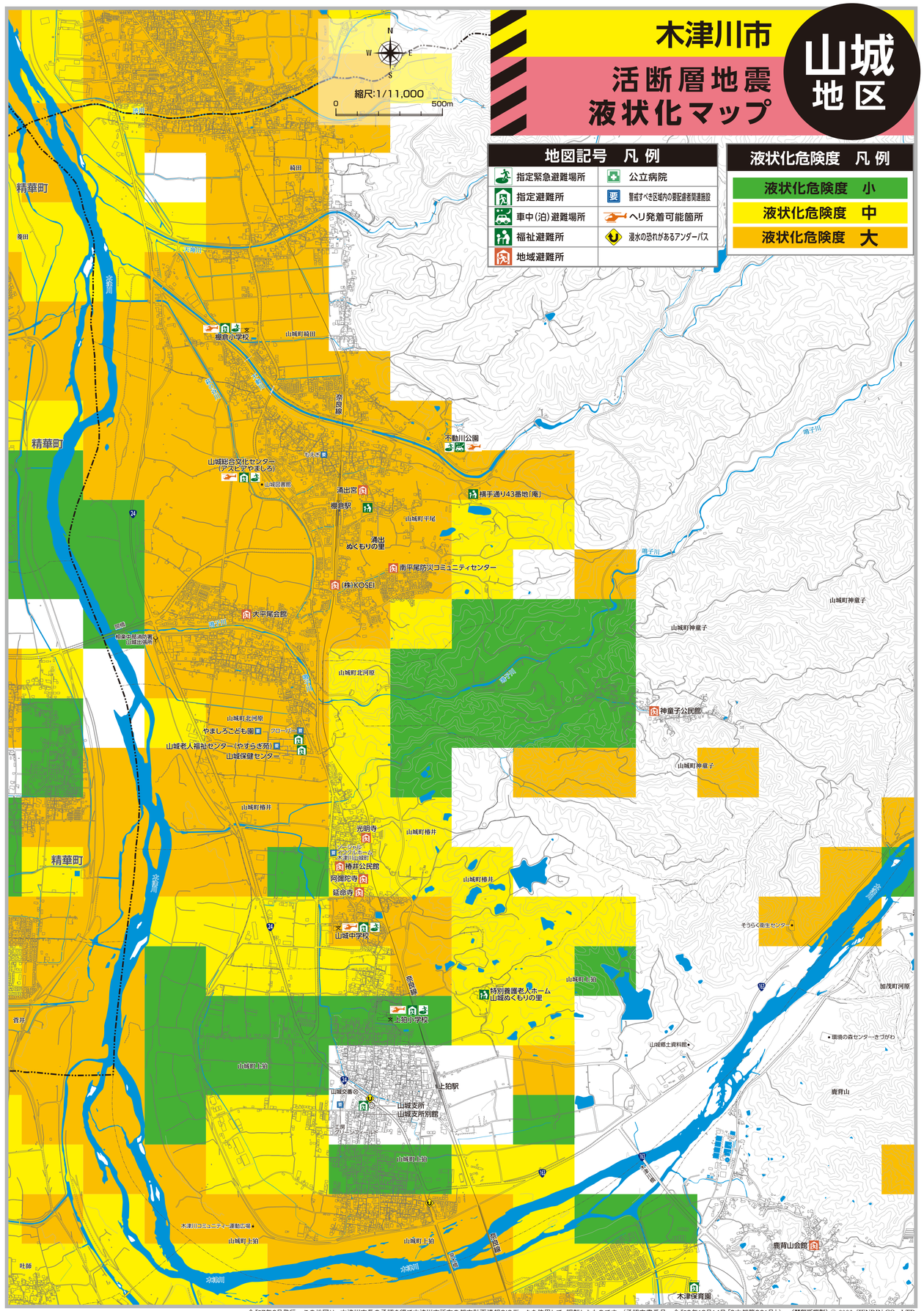
- 協力して消火・救助活動をおこなう。
- 生活必需品は避難時持っていく。
- 災害情報、被害情報を収集する。
- 壊れた家には入らない。
- 余震に注意する。
- 避難場所・避難所に避難をする。

地図記号　凡例

指定緊急避難場所	公立病院
指定避難所	要 警戒すべき区域内の要配慮者関連施設
車中(泊)避難場所	ヘリ発着可能箇所
福祉避難所	浸水の恐れがあるアンダーパス
地域避難所	

木津川市 活断層地震 液状化マップ

山城地区



地図記号　凡例

指定緊急避難場所	公立病院
指定避難所	要 警戒すべき区域内の要配慮者関連施設
車中(泊)避難場所	ヘリ発着可能箇所
福祉避難所	浸水の恐れがあるアンダーパス
地域避難所	

液状化危険度　凡例

- 液状化危険度　小
- 液状化危険度　中
- 液状化危険度　大

令和7年3月発行　この地図は、木津川市長の承認を得て木津川市所有の都市計画情報GISデータを使用して、調製したものです。(承認文書番号　令和3年12月14日「3木都第261号」)　(禁無断複製)© 2026 ZENRIN CO., LTD.